

実施計画兼評価シート(令和元年度事業分)

事業No.118

【計画ベース】

◎基本情報

事業区分	継続	事務事業名	救急救命士等養成事業	担当部署	消防本部 予防課	
総合計画体系				根拠法令 計画など	救急救命士法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり		事業 期間	開始	
政策(中項目)	1	安心して暮らせるまち なんと				平成
(小項目)		救急			未定	▼
施策	3	救急救助・医療体制の充実				
基本事業	1	救急体制の充実				
<input checked="" type="checkbox"/> 第六次総合計画後期基本計画の成長戦略に該当の有無 <input type="checkbox"/> 次期総合戦略掲載予定の有無 <input type="checkbox"/> SRP2020該当の有無						
<input type="checkbox"/> ふるさと納税寄附金等要求 <input type="checkbox"/> ポートレース鳴門まちづくり基金活用予算要求						

◎事業概要(PLAN)

目的	救急出場時の救急救命士乗車率を100%にする。また救急救命士の資格を有する職員が実施できる高度な救命処置(特定行為)についてもその質を確保し、維持向上を図るため、講習、研修等に派遣する。		事業 内容 (R1)	1. 救急救命九州研修所の新規養成課程に1名入校 2. 救急救命九州研修所の指導救命士養成課程に1名入校 3. 気管挿管認定を得るため、病院実習に2名派遣 4. ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定を得るため、病院実習に1名派遣 5. 再教育の病院実習に16名派遣					
実施方針	1. 救急救命士養成のため、研修所に派遣。 2. 特定行為の認定を得るための病院実習。 3. 救急救命士、再教育の病院実習。			当初 からの 変更点					
指標名				平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	救急救命士(実働数)		18	17	18	18	18	人数
	2								
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	指標名			平成29年度実績	平成30年度実績見込	令和元年度目標	令和2年度目標	令和3年度目標	単位
	救急救命士の乗車率				100	100	100	100	100

事業の 実施内容 推移	年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	各年度の実施(予定)内容	①救急救命士1名養成 ②指導救命士1名養成 ③気管挿管認定1名養成 ④ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定1名養成	①救急救命士1名養成 ②指導救命士1名養成 ③気管挿管認定1名養成 ④ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定1名養成	①救急救命士1名養成 ②指導救命士1名養成 ③気管挿管認定2名養成 ④ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定1名養成	指導救命士養成を除き継続	継続
事業費推移 (千円)	年度	令和元年度			令和2年度	令和3年度
	計	当初予算額	補正予算額・繰越額	全体予算額		
		4,348	0	4,348	3,274	3,983

事務事業名	救急救命士等養成事業
-------	------------

【実績ベース】

◎実施結果(DO)

事業実施内容	令和元年度実施内容		1. 救急救命九州研修所の新規養成課程に1名入校 2. 救急救命九州研修所の指導救命士養成課程に1名入校 3. 気管挿管認定を得るため、病院実習に2名派遣 4. ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定を得るため、病院実習に1名派遣 5. 再教育の病院実習に16名派遣					
	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	救急救命士(実働数)	17	18	18	18	18	人数
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	救急救命士の乗車率		100	100	100	100	100	%
	目標達成率(実績/目標)			100.0				%
事業費推移 (円)	年度		平成30年度決算	令和元年度決算				
				前年度からの繰越決算額	決算額	令和2年度への繰越額	最終事業費	
	計		3,433,139	0	3,857,229	0	3,857,229	
	財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	
		県支出金	0	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	0	
		使用料・手数料	0	0	0	0	0	
その他		0	0	0	0	0		
一般財源		3,433,139	0	3,857,229	0	3,857,229		

◎評価(CHECK)

今年度の進捗状況		計画どおり		事業全体の進捗状況		計画どおり	
成果指標に対する評価	指標名	救急救命士の乗車率		成果指標に対する所見	目標としていた、救急救命士の救急乗車率100%を達成しました。救急出場件数(2,794件)		
	目標	100	%				
	実績	100	%				
	評価	A:目標を達成できた					

◎今後の方向性(ACTION)

課題	現状、救急出場と火災・救助出場重複時には、非番招集並びに本部職員で対応していますが十分な救急救命士数とはいえません。救急救命士の乗車率100%を維持しながら今後、救急救命士に求められる高度な処置に対応するため研修等への派遣、救急救命士複数乗車を考慮し、引き続き救急救命士の養成を行います。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	令和2年度	計画どおり救急救命士の養成、研修等に派遣する。			
	令和3年度	計画どおり救急救命士の養成、研修等に派遣する。			